

防災資機材整備事業

令和2年度 充当額 8,000,000円

防災資機材整備事業では南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備えるため、非常食や 災害用トイレ処理セット等の避難所運営、避難生活に必要な防災資機材を整備しています。



アレルギーフリー非常食

災害時に食料が不足した場合に備え、長期保存ができるサバイバルフーズとアレルギーフリー非常食の2種類を購入しています。このうちアレルギーフリー非常食は5年間保存が可能で、水を注ぐだけで食べることができます。アレルギーの原因となる特定原材料等を使用していないので誰でも安心して食べることができます。

災害用トイレ処理セット

災害時に発生する問題の一つにトイレの問題があります。上下水道が使用できなくなった場合に備え、使い切りタイプのトイレ処理セットを購入しています。避難生活で必要となるこのような資機材は避難所となる小中学校等に分散して備蓄しています。



簡易トイレでの使用例

ふるさと納税による寄附金を活用して購入した、主な資機材(令和2年度)

アレルギーフリー非常食(3,000食)、災害用トイレ処理セット(90,000回分)、避難生活用毛布(420枚)、災害時避難所用発電機(3台)、災害時備蓄用おむつ(4,000枚)、アルミシート型簡易ブランケット(830枚)、避難所床敷用マット(80枚)等



担当からひと言

危機管理課では計画に基づき、災害時の避難生活に必要な防災資機材の整備を進めています。いつ起こるかわからない災害に備え、普段から食料や飲料水、トイレ処理セット等、災害時用の備蓄を進めることが重要です。今後とも、ご支援をよろしくお願いいたします。